

別紙 1 3

料金後納郵便

重要

湖西市 子宮頸がん検診無料クーポン券

検診実施期間

令和3年4月21日（水）から
令和4年1月22日（土）まで

※検診の結果は、医療機関から湖西市健康増進課に報告されます。

※検診は、自覚症状のない健康な方こそ、
受けていただくべきものです。
これを機会に検診を受けることを習慣に
しましょう。

〒431-0442 湖西市古見1044番地
湖西市役所 健康増進課
TEL 576-1114

子宮頸がん検診 受診までの流れ

STEP1：受診方法（集団検診 or 個別検診）を決める。

集団検診

健康福祉センターなどの公共施設で集団検診を実施する日から、希望日を選んで検診を受ける方法です。

個別検診

湖西市内の医療機関で検診を受ける方法です。

STEP2：受診する医療機関に予約する。

医療機関名	電話番号
市立湖西病院 健診センター	576-1232 ※予約受付は午後
浜名病院 健診センター	573-3700 ※予約受付は午後

STEP3：医療機関へ行き、受診する。

【持ち物】 クーポン券、健康保険証、健康手帳（お持ちの方のみ）

COUPON

CANCER SCREENING FREE COUPON

受診券番号
氏 名

生 年 月 日

FREE

令和3年度
子宮頸がん検診無料クーポン券

交付年月日：
有効期限： 令和4年1月22日

静岡県 湖西市長

COUPON

CANCER SCREENING FREE COUPON

STEP2：受診日・受診場所を決める。

日時	場所（検診会場）
9月3日（金）午前	新居地域センター
9月11日（土）午前	健康福祉センター（おぼと）
9月28日（火）午前	新居地域センター
10月19日（火）午前	新居地域センター
10月20日（水）午前	新居地域センター
10月25日（月）午前	健康福祉センター（おぼと）

※聖隷予防検診センターの検診車が来ます。

STEP3：健康増進課に予約する。

予約受付期間：7月12日（月）～8月6日（金）

※8:30 から 17:00 まで 土日・祝日は除く

申込み方法：電話（576-1114）or 窓口で申込み

注 意 事 項：定員になり次第、受付は終了します。
※1日当たり60人が定員

STEP4：検診会場へ行き、受診する。

【持ち物】

クーポン券、健康保険証、健康手帳（お持ちの方のみ）

注意事項

- ①次の方は、子宮頸がん検診を受けられません。
 - ・妊娠中または妊娠の可能性がある方
 - ・子宮摘出手術を受けた方
- ②現在、婦人科を受診しており、経過観察中の方は主治医の指示を受けてください。
- ③勤め先や人間ドック等で、子宮頸がん検診を受ける機会のある方は、重複して市の検診を受診する必要はありません。
- ④治療中の方は、主治医とご相談ください。

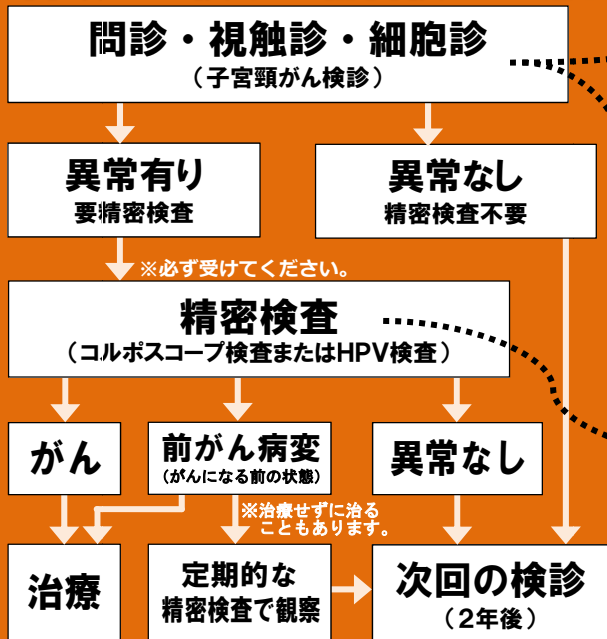
子宮頸がんの特徴

子宮頸がんは、罹患する人（かかる人）が日本の女性の中でも比較的多く、近年は増加傾向にあります。

また、子宮頸がんの原因となるのは、ヒトパピローマウイルスであり、感染したごく一部の人で感染が継続し、がんに至ることがあります。

湖西市から
提供するイラストを
掲載予定

子宮頸がん検診・精密検査の流れ



【受診者の方へ】

- ◎1度使用されたクーポン券は使用できません。
- ◎このクーポン券が盗難、紛失または滅失された場合は、すぐに健康増進課に連絡してください。有効期限内に限り、希望があれば再発行します。
- ◎このクーポン券の売買、第三者への譲渡はできません。
- ◎このクーポン券の記載内容が修正された場合は、使用できません。
- ◎このクーポン券は、他の市町村に転出された場合は使用できません。

【検診実施機関の方へ】

- ◎このクーポン券で受診された場合は、本券を子宮頸がん検診記録票と共に湖西市健康増進課に提出してください。
- ◎保険証や身分証明書等で、必ず本人確認を行ってください。
- ◎クーポン券の対象者が受診された検診費用については、自己負担分も含めて湖西市に請求してください。

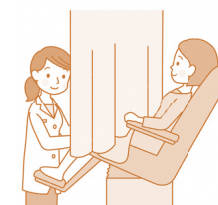
湖西市健康増進課 053-576-1114

問診では、月経（生理）以外に出血がある、閉経したのに出血がある、月経が不規則など、気になる症状がある場合には、問診の際に医師に必ずお伝えください。

また、不正出血が疑われる症状がある場合には、湖西市の子宮頸がん検診を待たず、すぐに婦人科を受診してください。

細胞診では、子宮頸部（子宮の入り口）を、先にブラシのついた専用の器具で擦って細胞を取り、がん細胞などの異常な細胞がないかを顕微鏡で調べます。

視触診では、子宮頸部の状態を調べます。



子宮頸部の精密検査

コルポスコプ検査

陰拡大鏡を使って子宮頸部を観察し、必要に応じて組織を採取して悪性かどうかを調べます。

HPV検査

子宮頸がんを引き起こすウイルスの有無を調べて、コルポスコプ検査が必要かどうかを判断します。

精密検査の結果は、湖西市に報告されます。

子宮頸がん検診について

すべての検診にはデメリットがあります。

がんは、発生してから一定の大きさになるまでは発見できませんし、見つけにくいがんもあるため、全てのがんを検診で発見できるわけではありません。

また、がんでなくても要精密検査と判定されることや、放置しても死に至らないがんを発見してしまい、結果的に不必要な治療を受けなければならない場合もあります。

ただし、子宮頸がん検診（細胞診）は、死亡率や罹患率が減少することが科学的に証明されており、デメリットと比べて、がんで亡くなることを防ぐメリットが大きいことが証明されている有効な検診であるため、必ず2年に1度定期的に受診してください。